



⑤パンフレットを作った沖代小6年生。「中津に来てくれてありがとう」などの思いを込めた④沖代小6年生が作った52の国・地域のパンフレット＝中津市外国人総合相談センター



52の国・地域を パンフで紹介

中津・沖代小児童が学習成果 寄贈 「喜んでもらいたい」

【中津】中津市の沖代小6年生が、授業の課題で多文化共生パンフレットを作り、市外国人総合相談センター（豊田町、サンリア中津1階）に寄贈した。市内で暮らす外国人の出身国・地域の文化や言葉を、現地語を交えて紹介している。

総合的な学習で平和な世界の実現について学ぶ中で、「外国人との共生」を課題に設定。52の国と地域のパンフレットを6年生104人が1人1部ずつ作った。

ター長が「パンフレットがセンターに寄ってくれるきっかけになれば」とお礼を述べた。センター入り口に置いて、来訪者が気軽に見られるようにする。

2月28日にあった贈呈式で、児童の代表が「センターに来た時に、自分の国のパンフレットがあることを喜んでほしい」「他の国に対する尊敬の気持ちを持ってほしい」「中津に来てくれたありがとう」など込めた思いを発表した。受け取った矢野朝仁セン

西アフリカのブルキナファソを担当した畑中一絆君（12）は「国の面積やどこにあるかなどを調べた。ブルキナファソの人に喜んでほしい」と話した。中津市では1月末現在、51の国・地域出身の外国人計2402人が暮らしている。（田崎啓三）



〔問①〕 沖代小6年生が総合的な学習で設定した課題は何ですか。

答え 【 】

〔問②〕 中津市には1月末現在でいくつの国・地域出身の外国人が計何人暮らしていますか。

答え 【 】 の国・地域 / 計 【 】 人

〔問③〕 畑中一絆君が担当した国の名前は何か。また、その国のある大陸の名前を答えましょう。

答え 国の名前 【 】 / 大陸の名前 【 】

〔問④〕 あなたはどこの国について調べてみたいですか。またその理由も書きましょう。

調べてみたい国 【 】

理由